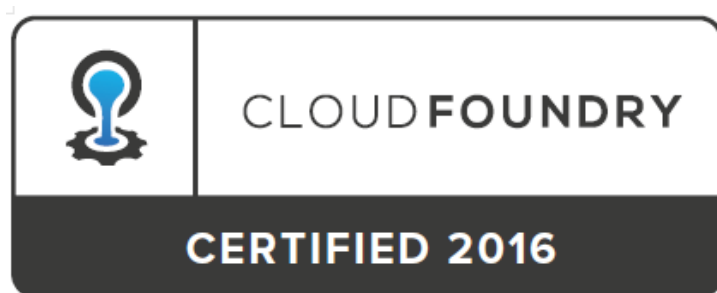


2016年9月13日

「Enterprise Cloud」における 「Cloud Foundry Certified プロバイダ」の認定取得について

NTTコミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）は、本日、NTT Com の企業向けクラウドサービス「Enterprise Cloud」において、Cloud Foundry Foundation が運営するオープンソースの PaaS 基盤ソフトウェアである Cloud Foundry の認定プログラム「Cloud Foundry Certified プロバイダ」の認定を取得しました。本認定プログラムは、異なるプラットフォーム間でのアプリケーションのポータビリティを保証するものであり、日本国内において、本認定を取得したクラウドサービス事業者は NTT Com が初めてです。



今回認定対象となった「Enterprise Cloud」では、PaaS 基盤に Cloud Foundry を採用しています。NTT Com の「Enterprise Cloud」と、認定済みプロバイダ9社のプラットフォームは、共通の Cloud Foundry オープンソースのコアコンポーネントを採用し、アプリケーション動作基盤の仕組み・API・コマンドラインが各プラットフォーム間で一貫しているため、アプリケーションの容易な移行が可能です。

これにより、お客さまは、1つのクラウドサービスにロックインされることなく、安心してご利用いただけます。

NTT Com は、Cloud Foundry の黎明期にあたる 2012 年から、APAC 地域において、グローバルクラウド事業者としては初めて、Cloud Foundry を採用したクラウドサービスを提供してきました。

2012 年 2 月には、日本における Cloud Foundry の推進団体である「日本 Cloud Foundry グループ」設立の発起人として参画し、Cloud Foundry の普及を推進してきました。

また、2014 年 12 月の Cloud Foundry の普及推進を行う「Cloud Foundry Foundation」の設立時には、日本電信電話株式会社（以下、NTT）が、Cloud Foundry Foundation の Gold Member として参画し、NTT グループとして、コミュニティ活動に貢献しています。

今後の展開

NTT Com は、Cloud Foundry Foundation で生み出されるオープンソース活動の成果を、サービス開発に取り入れることで、迅速にお客さまへサービスを提供しています。今後、セキュリティや、コンプライアンス強化が必要なお客さま企業からの要望に対応するため、NTT Com の閉域網のネットワークサービスである「Universal One」からの接続や、Cloud Foundry を専用環境で利用できるバーチャルプライベートクラウドの提供を予定しています。

また、Cloud Foundry のプラットフォームのオープン性を生かし、Cloud Foundry と関連するパートナーとのサービスのコラボレーションによる、オープンなエコシステムを、グローバルに展開することで、お客さまのデジタルビジネスの支援をしていきます。

(参考 1) Cloud Foundry と Cloud Foundry Foundation

Cloud Foundry とは、アプリケーションのデプロイやスケールなどのインテグレーションサイクルを最大限効率化・省力化することを目的とした、アプリケーションの実行環境を提供するオープンソースのソフトウェアです。多数の企業によって共同で開発が行われており、非営利団体である Cloud Foundry Foundation が開発のガバナンスを行っています。

<http://www.cloudfoundry.org>

(参考 2) Enterprise Cloud

世界 11 カ国 14 拠点に展開するグローバル共通仕様／高品質の企業向けのクラウドサービスです。基幹システムの構築・運用とクラウドネイティブなアプリケーションの開発に適したメニューを提供しています。

<http://www.ntt.com/business/services/cloud/iaas/enterprise-cloud.html>

<http://www.ntt.com/about-us/press-releases/news/article/2016/20160913.html>